

単元の目標

関心・意欲・態度

・問題を解決することを目指して話し合うことに意欲的に取り組もうとしている。

話すこと・聞くこと

・互いの立場や意図をはっきりさせながら、司会の進行に沿って計画的に話し合うことができる。

伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項

・語感、言葉の使い方に対する感覚などについて関心を持つことができる。

既習内容

〈小学校5年「立場を決めて討論しよう」〉  
 ・自分の立場について、説得力のある理由を挙げて話す。  
 〈小学校6年「意見と理由とのつながりを聞き取る」〉  
 ・意見に対する理由が適切かどうかを考えながら聞く。

児童の実態

○学校行事やクラスの課題解決に向けた話し合いを経験してきており、話し合いで問題を解決する大切さを理解している。  
 △友達の発言を聞く際、内容について賛成か反対かを優先して考えてしまい、意見に対する理由が適切かどうかを考えて、聞いたり、話したりする力が十分ではない。

学習計画

アクティブ・ラーニングの視点に立った単元構想

本単元では、身の回りの課題を解決するために、自分の意見を明確に伝え、ほかの人の発言の意図を捉えて計画的に話し合うことをねらいとしている。  
 学校生活の中から課題を見だし議題として提案させ、協議し、解決策を話し合う言語活動を設定する。児童一人一人が意欲的に考えることができるようにする。これらの活動を通して、互いの立場や意図を明確にし、意見や知識を出し合っって関係付けながら話し合うことの大切さを実感させていきたい。

【主体的な学び】



□学校生活や日常生活の中から話題を取り上げ、自分たちで問題を解決するために話し合うという目的意識と責任感を持って取り組むことができるようにする。  
 □興味・関心を持たせるために、児童のアンケートから議題を選ばせ、問題解決の話し合いに向けて、調べ学習や家庭学習に取り組むことができるようにする。

{第1・2・4時}

【対話的な学び】



□話し合いグループと助言グループに分かれ、話し合いをしたり、助言し合ったりする。発言の仕方や話し合いの進め方等について互いに助言し合い、話し合いの方法を理解し、問題を解決するために話し合うことができるようにする。

{第3・5時}

【深い学び】










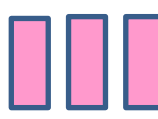
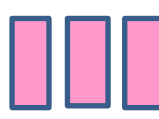


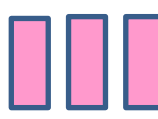
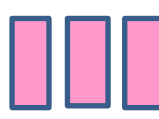


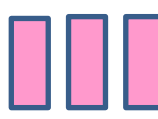
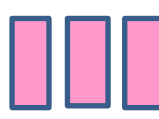


□学校生活の問題についての話し合いで習得したことを活用し、環境問題について話し合わせる。

{第6時}

段階	言語活動	時	本時の目標	学習活動	アクティブ・ラーニングの視点に立った授業づくりの工夫	目指す児童の姿
見直し	話し合いで問題を解決しよう。	1	学習の見直しを持ち、問題を解決するための話し合いの進め方や司会者・発言者の役割について考えることができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>これまでの話し合い活動を振り返る。</li> <li>課題を把握する。</li> <li><b>話し合いの流れを理解し、司会や発言の仕方のポイントについて考える。</b></li> <li>付箋を基に、気付いたことをグループで交流する。</li> <li>グループごとに話し合った「司会をするときに気を付けること」と「発言するときに気を付けること」を色分けした板書用シートにまとめる。</li> <li>シートを黒板に貼りながら意見を発表し合う。</li> <li>問題を解決するために話し合う際、役割ごとに気を付けることを全体で共有する。</li> <li>学習計画を立てる。</li> <li>本時を振り返る。</li> </ul>	<p><b>興味・関心を高め、見直しを持つ</b></p> <p>□教科書P73～74を台本にして作成した動画を2回見て、気付いたことを観点別に色を変えた付箋に、書かせる。</p> <p>*1回目は「司会をするときに気を付けること」について、付箋に書きながら見る。</p> <p>*2回目は「発言するときに気を付けること」について、別の色の付箋に書きながら見る。</p> <p>□「クラスの話合い」の本文を読み、司会者や発言者の言葉の使い方のよいところにサイドラインを引かせ、付箋に書き加えさせる。</p>	<p>話し合いのとき、同じ人ばかりが発言したり、多数決で決めたりすることが多かったような気がします。</p> <p>動画を見たら、話し合いにも進め方の順序があることが分かりました。</p> <p>司会は、話し合いを進めるだけでなく、みんなの考えを引き出したりまとめたりする役割がありますね。</p> <p>発言する時は、自分の考えを言うだけではなく、友達の意見に対応して発言すると、話し合いがつながるね。</p> <p>問題を解決するための話し合いの進め方や発言の仕方について、気を付けることを考えることができました。</p> <p>問題を解決するために、みんなで考えを出し合える話し合いをしてみたいな。</p>
			<p><b>授業アイデア例</b></p>			

段階	言語活動	時	本時の目標	学習活動	アクティブ・ラーニングの視点に立った授業づくりの工夫	目指す児童の姿
課題解決	話し合いで問題を解決しよう。	2	<p>自分たちの生活から解決したい問題を議題として取り上げ、自分の意見を明確に持つことができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>課題を把握する。</li> <li>グループ（6人程度）になり、学校生活の課題についてのアンケート結果から議題を選ぶ。</li> <li><b>議題について個人で考える。</b></li> <li>話し合いの役割を決める。 例＜話し合いグループ＞ 司会 1人 提案者 1人 発言者 4人程度 ＜助言グループ＞ タブレット撮影 1人 助言者 5人程度</li> <li>グループで話し合いのリハーサルをする。</li> <li>本時を振り返る。</li> </ul>	<p><b>主</b></p> <p><b>日常生活の中から議題を設定し、自分の考えを持つ</b></p> <p>□議題について個人で「問題の原因」「解決方法とその理由」をノートにまとめさせる。</p>	<p>原因について3つ考えることができました。</p> <p>解決方法は、思い付いたけれど理由を考えるのは難しかったな。</p> <p>原因・解決方法と理由に分けて、ノートに書いたことで、自分の考えを整理することができました。</p>
		3	<p>自分たちの生活から解決したい問題を議題として取り上げ、自分の意見を明確にして、話し合うことができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>課題を把握する。</li> <li>議題が異なるグループで組を作る。</li> </ul> <div data-bbox="493 1009 787 1187" style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">A B</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">C D</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">E F</div> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li><b>組になったグループで、話し合いの様子を見合う。</b></li> <li>グループごとに話し合いについて気付いたことを発表し合い、全体で共有する。</li> <li>本時を振り返る。</li> </ul>	<p><b>対話</b></p> <p><b>互いの考えのよさを確認する</b></p> <p>□「話し合いグループ」と「助言グループ」は前後半交替で話し合わせる。</p> <p>□「助言グループ」には、話し合いのよいところや改善するとよくなることなどを付箋に書かせ「話し合いグループ」に伝えさせる。</p> <p>□話し合いの後、タブレットで撮影した動画と付箋を基に話し合いの進め方や司会、発言するときの気を付けることについて振り返り、検討させる。</p>	<p>司会が、原因を整理していたのがよかったね。</p> <p>〇〇さんのように、相手の考えをよく聞いて、それに関連させて発言すると話が深まるね。</p> <p>友達から助言してもらったり、動画で確認したりすることができ、自分では気付かなかったことを知ることができました。</p> <p>話し合いでは、自分の発言の意図を明確に伝えることや相手の発言の意図をよく聞いて話し合うことが大事だと思います。</p>
		4	<p>環境問題を解決するための話し合いへ向けて、情報を集めることができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>課題を把握する。</li> <li>話し合いの役割を決める。 例＜話し合いグループ＞ 司会 2人 提案者 1人 発言者 5～7人程度 ＜助言グループ＞ タブレット撮影 1人 助言者 7人程度</li> <li>グループ（8～10人程度）になり、環境問題についてのアンケート結果から議題を選ぶ。</li> <li><b>話し合いに向けて情報を集める。</b></li> <li>付箋を基に、気付いたことをグループで交流する。</li> <li>グループごとに話し合ったことを色分けした板書用シートにまとめる。</li> <li>シートを黒板に貼りながら意見を発表し合う。</li> <li>本時を振り返る。</li> </ul>	<p><b>主</b></p> <p><b>発言するための情報を集める</b></p> <p>□学校図書館やPC室で、議題について情報を集めさせる。</p> <p>□集めた情報を基に「問題の原因」や「解決方法とその理由」についての考えを色分けした付箋にまとめさせる。</p>	<p>考えてみたい議題について家庭学習でも調べてみました。</p> <p>本などで調べたら、自分たちができる解決策を見付けることができました。</p> <p>調べている時、友達にもいい考えや情報をもらうことができ参考になりました。</p>



段階	言語活動	時	本時の目標	学習活動	 アクティブ・ラーニングの視点 に立った授業づくりの工夫 	目指す児童の姿							
課題解決	話し合いで問題を解決しよう。	5	環境問題から議題を取り上げ、自分の意見を明確にして話し合うことができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>課題を把握する。</li> <li>異なる議題のグループで組を作る。</li> </ul> <div data-bbox="485 388 781 557" style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">A ----- B</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">C ----- D</div> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>グループで、話し合いのリハーサルをし、気付いたことを話し合う。</li> <li>本時を振り返る。</li> </ul>	<div style="text-align: center;">  </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p><b>互いの考えのよさを確認する</b></p> <p>□話し合う際「司会をするときに気を付けること」「発言するときに気を付けること」を確認させる。</p> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">  <p>前の人の意見の意図を考えながら、続いて発言できたよ。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">  <p>座席順ではなく、原因に対する解決方法ごとに理由を発言していくといいよね。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">  <p>それぞれの役割で気を付けることを確認しながら、自分の発言の意図を分かりやすく伝えることができました。</p> </div>							
		6	環境問題について互いの立場や発言の意図を明確にしなが話し合うことができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>課題を把握する。</li> <li>組になったグループで話し合いを見合い、助言し合う。</li> <li>「話し合いグループ」と「助言グループ」は前後半交替で行う。</li> <li>グループで問題を解決するための話し合いで大切なことまとめる。</li> <li>グループごとにまとめたことを発表し合い、全体で共有する。</li> <li>単元の学習を振り返る。</li> </ul>	<div style="text-align: center;">  </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p><b>学びの深まりを実感させる</b></p> <p>□話し合いの後「助言グループ」には、よかったところと改善するとよくなることを色分けした付箋に書かせる。「話し合いグループ」には、ノートに感想を書かせる。</p> <p>□組になったグループで、タブレットで動画を見ながら付箋を基に、助言し合わせる。</p> </div> <div style="margin-top: 10px;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 33%;">司会をするとき</th> <th style="width: 33%;">発言するとき</th> <th style="width: 33%;"></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>よかったところ</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>改善するところ</td> </tr> </tbody> </table> </div>	司会をするとき	発言するとき				よかったところ		
司会をするとき	発言するとき												
		よかったところ											
		改善するところ											
振り返り	話し合いで問題を解決しよう。												